

円空大賞展

円空大賞

エンリケ・オリベイラ

円空賞

佐藤 昌宏

庄司 達

土屋 仁志

宮本 勉



《南面金剛神像》 photo 長谷川公成



Spirit of ENKU

2018年
2月2日(金) → 3月11日(日)

授賞式・開場式は2月2日(金) 13:30より / 2月2日(金)は14:30開場

開館時間 | 10:00-18:00(入場は17:30まで)
休館日 | 2月5日(月)、13日(火)、19日(月)、26日(月)、3月5日(月)
夜間開館日 | 2月16日(金)は20:00まで開館(入場は19:30まで)
※2月27日(火)、28日(水)は、所蔵品展示室のみ休室します。
観覧料 | 一般 800円(700円) 大学生 600円(500円) 高校生以下無料
()内は20名以上の団体料金
※身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳の交付を受けている方およびその付添の方(1名まで)は観覧無料

主催=岐阜県、岐阜県美術館
後援=円空連合、岐阜県教育委員会、朝日新聞社、NHK岐阜放送局、岐阜新聞・ぎふチャン、共同通信社岐阜支局、産経新聞社中部総局、CBCテレビ、時事通信社岐阜支局、中京テレビ放送(株)、中日新聞社、中部経済新聞社、東海テレビ放送、日刊工業新聞社名古屋支社、日本経済新聞社名古屋支社、フジサンケイビジネスアイ、毎日新聞中部本社、メ〜テレ、読売新聞社

県民文化の森 岐阜県美術館
THE MUSEUM OF FINE ARTS, GIFU

岐阜市宇佐4-1-22 Tel.058-271-1313 Fax.058-271-1315 URL <http://www.kenbi.pref.gifu.lg.jp>
Twitter <https://twitter.com/gifukenbi> Facebook <https://www.facebook.com/gifukenbi.jp>

第9回 円空大賞展

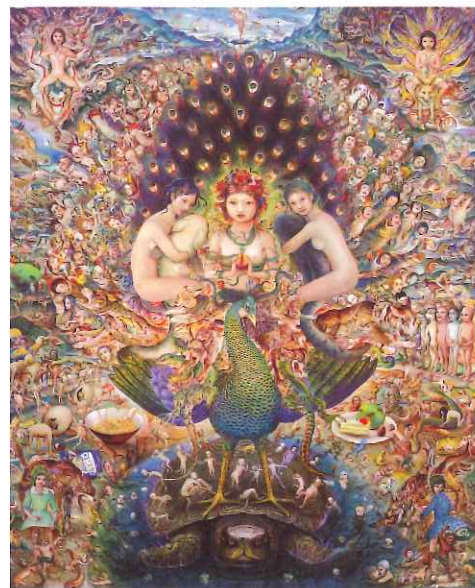
Spirit of ENKU

円空は、江戸時代に美濃国で生まれ、修行僧として全国を行脚しながら生涯に12万體もの神仏像を彫り続けたと伝えられています。岐阜県では、「円空の獨創性や慈愛の精神」を注目すべき本県の個性と捉え、平成11年度より土着の伝統に根ざしながら獨創的な芸術を創造している芸術家を「円空大賞」として顕彰しています。21世紀の円空ともいふべき受賞作家たちの作品が一堂に会する本展は、優れた現代美術展として高い評価をいただいています。

第9回円空大賞展では、円空のスピリットを感じさせる5人の現代作家が選ばれました。

ブラジルの伝統的建材である合板の廃材をつなぎ合わせ空間を覆いつくすような、躍動的で生命感あふれる作品を生み出すエンリケ・オリベイラ（円空大賞）。墨と樹脂テンペラによる混合技法を駆使し、人間と動植物の太古から続く生命の営みを想起させる異界を描く佐藤昌宏。布の張力や質感、重力等の力学的作用を活用し、非日常的な空間を創り上げる庄司達。実在する小動物や、ユニコーン、人魚などの架空のいきものをモチーフに神秘的で生命感にあふれる木彫作品を生み出す土屋仁応。陶芸、木彫、紙粘土などジャンルや既成概念にとらわれることなく、自由自在な精神で次々と新しい造形を創り出す宮本勉（以上、円空賞）。

第9回円空大賞展では、下呂の円空仏10体と、5人の受賞作家の作品が呼応する会場構成を試みます。円空のスピリットが時空を超えて響き合う本展に是非ご期待ください。



1 佐藤昌宏 《地のいきもの(孔雀浄土)》 2012年 photo 星屋園男
2 庄司 達 《Navigation-Arch No.8》 1997年
3 土屋仁応 《金の猫》 2017年
4 宮本 勉 《無題》 2006年 photo Miyagawa-kunio



展覧会関連イベント

日時・内容等詳細につきましては、岐阜県美術館ホームページにて随時お知らせいたします。

映画「円空—今に生きる—」上映会

2月25日(日) 10:30-、13:00-、16:00-
(上映時間71分・開場は30分前)
会場:講堂 事前申込み不要、無料

円空トーク "Spirit of ENKU"

2月25日(日) 14:20-15:30
(13:00-の映画終了後、引き続きトークイベントを行います。)
出演:長谷川公茂(円空学会顧問) × 松嶋千恵美(下呂温泉合掌村職員)
会場:講堂 事前申込み不要、無料

舞踏公演「舞踏と円空の遭遇」

2月17日(土)、18日(日) 各日14:00-
出演:舞踏家/工藤文輝(東京戯同館)、音響・照明/曾我保
会場:多目的ホール 事前申込み不要、無料

エンリケ・オリベイラの作品空間で聴くパイプオルガン定期演奏会

2月11日(日)、3月11日(日)各日14:00-
会場:多目的ホール 事前申込み不要、無料

土屋仁応ワークショップ「補から生まれる幻想世界」

3月3日(土) 13:30-15:30
会場:実習棟 要事前申込み、先着30名、無料

佐藤昌宏ワークショップ「テンペラ画に挑戦」

3月4日(日) 10:30-14:00
会場:実習棟 要事前申込み、先着15名、無料

作品鑑賞会

2月16日(金) 18:30-19:30(夜間開館日、展覧会担当者による解説)
3月3日(土) 11:00-12:00(土屋仁応による解説)
3月4日(日) 15:00-16:00(佐藤昌宏による解説)
会場:展示室3(展示会場) 事前申込み不要、「円空大賞展」観覧券が必要

ナンヤローネ アートツアー2月号

2月10日(土) 13:30-14:30 受付:13:00-13:25
会場:展示室3(展示会場)
事前申込み不要、「円空大賞展」観覧券が必要

会期中のその他の催し物

ナンヤローネ ワークショップ GIFUワークショップギャザリング3
2月24日(土)
会場:ぎふ清流文化プラザ

油彩画実技講座

2月11日(日)、18日(日)、25日(日)
※3日間の講座全日受講できる方対象
会場:実習棟 要事前申込み、有料

同時開催

○1月3日(水)-2月25日(日)
開館35周年記念 山本芳翠展
世紀末のバリ うるはしの工芸 めでたし、金屏風
会場:展示室1

○3月1日(木)-
ルドン・コレクション 外国絵画 坂倉新平展
志野三味 杉山半次郎コレクション
会場:展示室1

※会期は事前にホームページでご確認ください。
円空大賞展会期中、同展観覧券の半券にてご覧いただけます。

○2月16日(金)-3月4日(日)
第42回移動美術館 ナンヤローネミュージアム
坪内節太郎と石川勇展
会場:美濃市中央公民館

【交通案内】

- 公共交通機関をご利用の場合
 - ・JR東海道本線岐阜駅南口から南東へ徒歩(約15分)
 - ・西ぎふ・ぐるくるバス[大人100円、小学生50円]:JR西岐阜駅南口乗車(約5分)[県図書館・美術館]下車1日7便(復路は約30分)
 - ・岐阜バス(有料):鏡島市橋線 JR岐阜駅前(6番乗場)または名鉄岐阜駅前(1番乗場)から乗車(約15分)[県美術館]下車
- タクシーご利用の場合
 - ・JR東海道本線岐阜駅および名鉄岐阜駅から乗車(約10分)
- 自家用車ご利用の場合
 - ・名神高速道路 岐阜羽島ICから県庁方面へ北進(約10km)
 - ・東海北陸自動車道 岐阜各務原ICから国道21号線を西進(約10km)
- 駐車場のご案内
 - ・岐阜県図書館地下駐車場、美術館・図書館東駐車場、美術館・図書館西駐車場をご利用ください。(無料)
 - ・車いすをご利用の場合は、レストラン北側(2台)の駐車場をご利用ください。(無料)

